

災害に備える

災害から自分たちの身の安全を守るためには「避難」が大原則。多くの災害に共通するポイントを紹介します。

○ハザードマップ、避難場所、避難ルートを確認しましょう

市が発行している地震および洪水のハザードマップで、災害時の危険箇所や避難場所、避難ルートを確認しましょう。地域によっては、地震や風水害で避難場所が違うところがあります。

○勤務先、通学先での確認・準備も

勤務先や通学先など、頻繁に通う場所でも、避難場所や避難ルートを確認し、避難の準備をしておきましょう。

○非常持ち出し袋を準備しましょう

自宅が被災したときには、安全な場所に避難し、そこで避難生活を送ることになります。次の例を参考に非常持ち出し品を用意しリュックサックに詰めて、いつでもすぐに持ち出せるように日ごろから備えておきましょう。

(参考:政府広報オンライン「災害時に命を守る一人一人の防災対策」)

- 飲料水 ●食料品 (カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品 (預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
- 救急用品 (ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- ヘルメット、防災ずきん ●マスク ●軍手 ●懐中電灯
- 衣類 ●下着 ●毛布、タオル ●携帯ラジオ、予備電池
- 使い捨てカイロ ●ウェットティッシュ ●洗面用具



○防災センターの備蓄品

市では、避難所に避難された方の当面の生活に必要な最低1日程度の食糧や、毛布や簡易トイレなどの生活必需品を、防災センターに備蓄しています。

						
クラッカー 11,077食	アルファ米 8,077食	投光器 191台	簡易トイレ 186台	ストーブ 166台	発電機 52台	毛布 6,730枚

(平成25年3月末時点の数量)

防災情報を
あなたのケータイへ!

メール配信サービス
リアルタイム高島



登録用アドレス

real.bousai@mpme.jp

携帯電話やパソコンへの登録制のメール配信サービスを行っています。詳しくは市のホームページをご覧ください。

【防災情報のお知らせ内容】

地震・土砂災害・避難情報など自然災害に関する情報をお知らせします(気象庁の発する「緊急地震速報」は含まれていません)。情報の内容により、深夜・早朝に配信される場合があります。

【登録方法】

左の登録用アドレスに、空メールを送信してください。その後送られてくるメールの案内に従って登録手続きを行ってください。

※迷惑メール受信対策をされているとメールが届かない場合があります。@mpme.jp および @city.takashima.shiga.jp からのメールを受け取れるよう設定をしてください。

※災害情報は、メール配信サービスや防災行政無線のほか、滋賀県土木防災情報システム等のホームページや、テレビ(NHKのデータ放送)などでも、確認することができます。自分にあった手段で情報を入手しましょう。